



賃上げと雇用の安定・最賃で地域の活性化

STOP暴走政治！憲法いかし守れ！平和といのち

17 春闘 NEWS

No. 4・2017/3/21

発行：宮城県春闘共闘／宮城県労連 Tel:022-211-7002
〒980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 1-5-13

fax:022-211-7004

=3・16春闘統一行動=

JMITU

NTT 東日本宮城支店前でスト決行



3月16日朝、JMITUは3月15日の低額回答に抗議しNTT東日本宮城支店前でストライキを決行しました。JMITU労組の8名と宮城県春闘共闘会議加盟組合から22名が支援に駆けつけました。

JMITU東北支部の熊谷美代子支部長は、NTT東日本の低額回答への抗議や、非正規社員の均等待遇・正社員化実現、定年再雇用者の待遇改善などを訴えました。

支援に駆けつけた、春闘共闘加盟組合の宮城一般、宮城県国公共闘、ソニー労組などの方々からJMITUの闘いへの激励と連帯の訴えが行われました。

仙台放送が取材に訪れ当日昼のニュースで放送されました。

春闘勝利へ共にたたかうぞー！

春闘共闘

仙台駅西口で昼休み宣伝

「大幅賃上げで景気回復を」「労働法制改悪反対！」
「東北大学は非正規職員3000人の雇止めを撤回せよ！」



正午からは春闘共闘加盟組合が集まり、仙台駅西口で宣伝行動を行いました。

各組合から、指定回答受けての今後のたたかいへの決意を訴えると共に、大幅賃上げと最賃引き上げでの景気回復、月100時間もの残業を認める労働法制改悪の反対、東北大学による3000人の非正規職員の雇止め撤回を訴え、500個のチラシ入りティッシュを配布しました。

お昼休み中の労働者の方に訴える高橋正行代表幹事

医労連

全労災東北支部（東北労災病院）が夕方ストを決行

3月16日夕方、医労連全労災東北支部（東北労災病院）は3月15日夜に行われた病院側との団体交渉での低額回答並びに賃下げ提案に抗議し、労災病院8階多目的ホールにて夕方16時から組合員約30名による1時間のストライキを決行しました。宮城県医労連、宮城県労連から5名が支援に駆けつけました。

スト集会では、全労災東北支部の中村支部長から病院側との団体交渉の内容を組合員に報告した他、各組合員から各部署での問題と改善の要求、研修の時間外扱いについての質問など、活発な発言があり、出された要求を今後の団体交渉で追及していく事を確認しました。

春闘共闘

元鍛冶丁公園にて決起集会後デモ行進



一番町商店街をデモ行進「大幅賃上げを勝ち取るぞー」

18時15分からは、元鍛冶丁公園を会場に2017春闘勝利決起集会を開催し、約70名が参加。ストを実施したJMITU、医労連からたたかひの報告と、宮城一般から今春闘での決意が語られ、大幅賃上げでの景気回復、労働法制改悪阻止、戦争法廃止へ向けて一層奮闘していく決意を固めました。

集会後、「最低賃金を1000円以上に上げろー」、「月100時間も残業させるなー」、「労働者の暮らしと健康を守れー」などのシュプレヒコールを上げながら仙台駅前までデモ行進を行いました。町行く人たちからは、「最賃がもっと上がれば生活楽になるんだけどなあ・・・」「俺も長時間残業はしたくないぞー」などデモの訴えに共感する声が聞かれました。

塩釜地方春闘共闘

塩釜地方春闘共闘は、16日午前10時から塩釜市内にて街頭宣伝を行い、「大幅賃上げと最賃引き上げで景気回復」、「労働法制改悪反対」「戦争法は廃止に」などを訴え、700枚のチラシを配布しました。

夕方18時からは、多賀城文化センター会場に「破たんしたアベノミクス・改悪される社会保障」と題した学習会を講師に日野秀逸東北大学名誉教授を迎え開催しました。78名が参加しました。